

藤沢市と連携し、イトーヨーカドー湘南台店店内で 認知症カフェ「えのカフェ」を開催！

イトーヨーカドー
2018/3/14

イトーヨーカドー HLDGS.

CSRアクション

藤沢市と株式会社イトーヨーカ堂は、2017年8月25日に地域活性化包括連携協定を締結しました。連携事項の一つである「地域福祉の増進に関する事項」の取り組みとして藤沢市福祉健康部地域包括ケアシステム推進室と連携し、「認知症になっても安心して暮らせるまちふじさわ」を目指し、2018年2月15日、湘南台店の店内で認知症カフェ「えのカフェ」を開催しました。

認知症カフェとは、認知症の家族を支える者同士が介護の悩みを話したり、色々な気づきを得たりすることができるコミュニティです。

今回は第1回目でしたが、今後も継続して実施し、認知症の方を支える家族の方のよりどころとなる場を提供し、認知症になっても安心して住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるお手伝いをしたいと思っています。



(右)イトーヨーカドー湘南台店
管理統括マネジャー 館野 晴行
(左)㈱ゼンニックス
警務士 武司 二郎



15名のお客様にご参加頂きました。和やかな雰囲気の中参加者同士の会話がされました。「えのカフェ」ブース内には、認知症に関するパネルや冊子を置いて啓発活動も実施しました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が取り組む
「持続可能な開発目標」です



この取り組みにより、国連で定めたSDGsの目標11に貢献します。

関連情報

2017年9月にも「世界アルツハイマー」月間に合わせイトーヨーカドー藤沢店でも認知症カフェを開催しています。

<イトーヨーカドーホームページ CSRアクション>

http://www.itoyokado.co.jp/resources/_/930517f7-7105-49b6-8396-37406c5b63b9.pdf